

広報

こだま

2017

Vol.28

【栗田病院 広報誌】

栗田病院が提供する ストレスチェックトータルサポート フォーカス くりた人

介護福祉士 飯島好平

栗田ダイアリー

行事・イベント紹介



有朋会・理念 ～私達の求める姿～

私たちの使命は、患者様、利用者様、ご家族様、地域連携機関、地域住民、有朋会職員と
いったあらゆる方々の「こころ」に、温かな（ホットな）灯りをともすこと、笑顔を増やし続ける
ことです。その使命を果たすことで、以下3つの姿を実現します。

1. 医療・介護・福祉を統合した高品質のサービスを設計・開発し提供し続けている。
2. スタッフみなが有朋会の一員であることに胸を張っており、患者様、利用者様、ご家族様に
質の高いサービスを提供している。
3. 働きたい・学びたいと希望する方が絶えることなく集まってくる。



医療法人社団 有朋会
栗田病院

〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505
TEL: 029-298-0175 Mail: yuhokai@yuhokai-kuritah.com
<http://www.yuhokai-kuritah.com/>

栗田病院が提供する ストレスチェックツールサポート

ストレスチェックはお済みですか？

平成27年12月より改正労働安全衛生法が施行され、その際導入されたのがストレスチェック制度です。常時雇用する従業員が50名以上の事業場は、年に1回従業員に対してストレスチェックを行う事が義務付けられました。ストレスチェック制度は、メンタルヘルスケアにおける一次予防を目的としています。つまり、従業員の方が自身のストレス状況を把握し、メンタルヘルス不全に陥る前に自分自身をケア（セルフケア）できるようにする事が目的です。そのため、事業場は高ストレスと判定された従業員に対して医師による面接指導の機会を確保しなければなりません。

当院では、平成27年7月に企業メンタルヘルスサポートシステムズ（以下CMHS）を立ち上げ、ストレスチェックでお困りの企業様・事業場のストレスチェックの実施から、メンタルヘルス対策の構築・運用をサポートしております。

CMHSがストレスチェック実施をサポート

ストレスチェックは、厚生労働省より発行されている「外部機関にストレスチェック及び面接指導の実施を委託する場合のチェックリスト」を満たしている機関に外部委託する事が可能です。

CMHSが実施するストレスチェックは、厚生労働省に完全準拠したサービスとなっております。そして、こちらの専門医療機関のノウハウを活かし、ストレスチェック後のフォローサービスも提供できるなど、ストレスチェックをトータルでサポートします。

ムページより直接ご予約いただけます。事業場には、相談実績として相談件数等のご報告を定期的に行います。

出張カウンセリング窓口 （事業場・ご指定の場所への訪問）

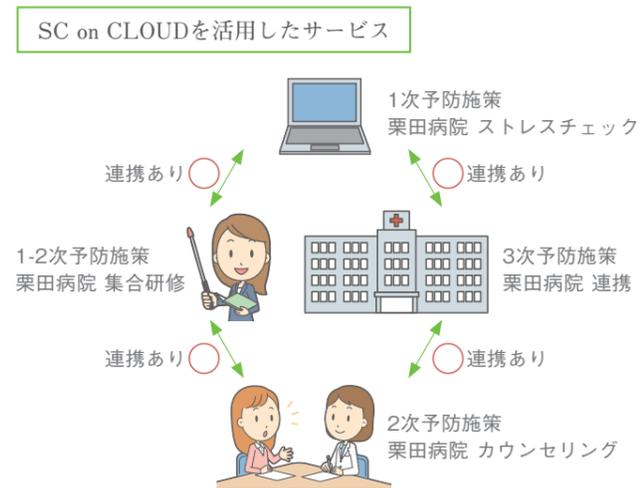
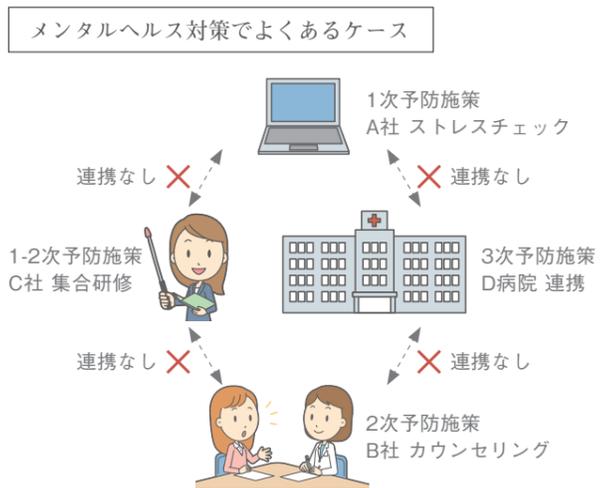
臨床心理士、精神保健福祉士等の専門職が事業場、またはご指定の場所へ伺います。ストレスチェック後の高ストレス者フォローとしてもご提案しています。ストレスチェック後に1、2回などでもお引き受けは可能です。

ストレスチェックから復職支援（リワーク）までをトータルでサポート

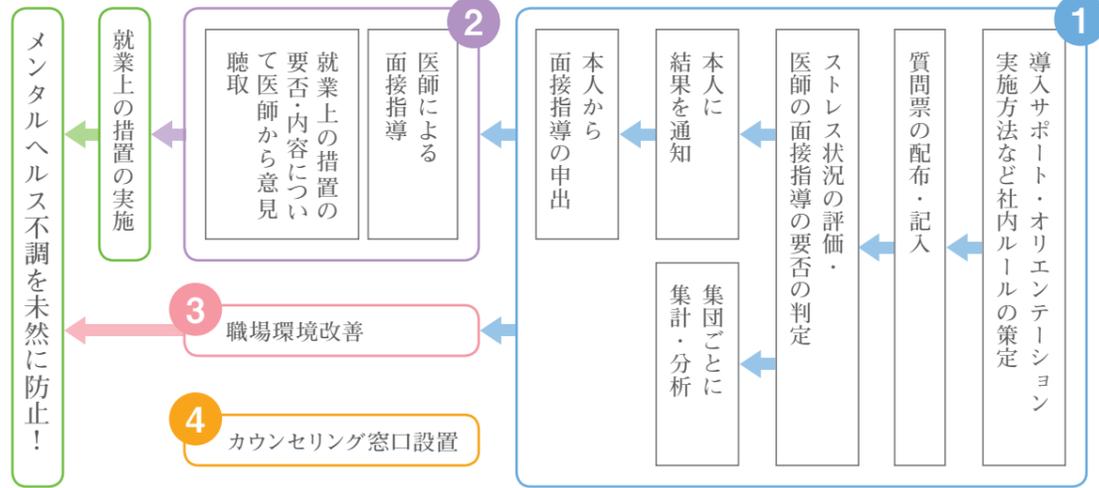
ストレスチェックの実施は、メンタルヘルス対策の一部に過ぎません。ストレスチェックの実施をメンタルヘルス対策全体と結びつけるためには、その後何をするかが大切です。また、各対策間の連携も重要になります。

対策	内容	具体的対策の例
1次予防	メンタルヘルス不全を未然に防止（疾病予防・罹患予防）	・ストレスチェック ・セルフケア教育 ・職場環境改善
2次予防	メンタルヘルス不全の発生に早期に対処（早期発見・重症化予防）	・医療機関への相談 ・カウンセリング ・窓口の開設 ・管理監督者教育 ・産業保健スタッフの活用
3次予防	メンタルヘルス不全からの回復をサポート（慢性化予防・再発予防）	・リワーク ・産業保健スタッフの活用 ・復職支援体制の整備 ・医療機関との連携

CMHSが提供するメンタルヘルストータルサポート



CMHSご提供のメンタルヘルスサービス



1 総合ストレスチェックKRTシリーズ

最低限の法令遵守から、詳細な集団分析を行うサービスまで、3つのコースをご用意。

導入サポート（実施規定作成、従業員の皆様へのオリエンテーション等）サービスを含めマークシートの紙受検、パソコン、スマートフォンからのWEB受検が可能です。

2 医師面談サービス ※オプション

実施者がいない、産業医の先生がご専門外のためご協力が難しい場合には、栗田病院の精神科医師による医師面接をご提供しています。

3 集団分析結果を活用した研修プログラム ※オプション

集団分析の結果に応じた研修プログラムを作成し、専門家（臨床心理士・精神保健福祉士等）によるメンタルヘルスに関する研修を実施させていただきます。

一般職の方向けのメンタルヘルス研修（セルフケア）

メンタルヘルスに関する基本的な知識をお伝えします。ストレスから身を守っていただくためのセルフケアについて、ストレスチェックの結果等をふまえて、企業様毎のオリジナルの研修資料を作成させていただきます。

管理職の方向けのメンタルヘルス研修（ラインケア）

管理職として行うべきラインケアについて研修させていただきます。ストレスチェックの結果や、実際の職場で生じやすいケースをふまえて、企業様毎のオリジナルの研修資料を作成させていただきます。

4 カウンセリング窓口設置 ※オプション

カウンセリング窓口（来院）は、事業場に知られることなくご相談いただける窓口です。CMHSホー

ストレスチェックが本格始動してからのようなご相談をお受けしています。

（ストレスチェック担当者より）

Q 実施体制や運用がわからない。

A マニュアル通りでない部分が多々あります。事業場の規模や状況、衛生委員会や産業医との連携状況により、事業場に合った運用方法をご提案、サポートいたします。

（メンタルヘルス担当者より）

Q 事業所内でのメンタルヘルス対策の必要性は痛感しているが、経営陣に理解がない。

A メンタルヘルス対策の具体的な進め方（経営トップの所信表明、計画の策定、など）を、一つひとつ実情をお聞きしながら、ご提案、サポートいたします。メンタルヘルスサポートのみならず、健康プログラムの提案など、ニーズに合わせたご提案もいたします。

（安全衛生担当者より）

Q ストレスチェック結果の取り扱いや活用方法がわからない。

A 指針等を元にCMHSがご説明、アドバイスをさせていただきます。

CMHSでは今後このようなサポートも実施して参ります。

以上のようなメンタルヘルスサポートに加え、作業療法士による腰痛・肩凝りを含む慢性疼痛予防策、管理栄養士による栄養相談、ケアマネジャーによるご家族の介護相談などの、医療専門職による従業員の健康サポートプログラムを開始しました。

お問い合わせ先

企業メンタルヘルスサポートシステムズ（CMHS）
TEL 029(295)8357
Mail cmhs@yuhokai-kuriah.com

フォーカス

くりた人



認知症グループホームクリクリ
介護福祉士 飯島好平
当院で働く、現場職員の声をお伝えします。

配属部署とその役割、業務内容を教えてください。

私が勤務している認知症グループホームは、認知症や精神疾患のある高齢の方が、少人数で共同生活を行う住居で、食事や掃除、洗濯などの日常生活を入居者様とスタッフが共同で行い、家庭的な雰囲気の中で生活を送っていただいています。

介護福祉士としての仕事は入居者様の食事や衛生面での介助、身体的な介護や機能訓練など、健康で充実した生活を送っていただくためのサポートが主な役割です。

午前中の活動の流れとしては、健康管理のためのバイタルチェックから始まり、身体的なリハビリ体操、脳活性化を目的とした頭の体操、施設内の掃除や入浴などを中心に行います。午後からは昼食後の口腔ケアやバイタルチェック、そして日々の生活を楽しくでもらうために様々なプログラムを実施しています。プログラムには特に力を入れていて、季節に合わせた貼り絵などの手芸や、身体を動かす運動プログラム、音楽療法や外出プログラムを行っています。音楽療法は病院から音楽療法士が毎週来てくれて、伴奏に合わせて歌ったり、楽器を演奏したりと入居者様に人気のプログラムです。外出プログラムは、個人で担当している業務の一つで、毎月遠出のイベントを計画したり、日々の生活の中にもちよっとしたドライブで気分転換してもらえる時間を設けています。自分が入居していると考えると、施設にずっといるよりたまにリフレッ

シユで外に出たいと思いますから。他にも細かい業務ではありますが、入居者様の内服薬の管理は私が担当しています。飲み忘れがないように整理したり声掛けをして服用を促したりと、これも大事な業務の一つです。

業務で心がけている事はありますか？

入居者様が住み慣れた地域、そして自宅に似た家庭的な環境で生活していただけるように、アットホームな雰囲気作りを心がけています。そのために、なるべく自然体で接する事を意識しています。家族と話しているみたいと言っていたらいい事もあり、そこまで慕って打ち解けていただけだと思うととても嬉しかったです。

こうした心の面での関わり以外にも、実際の介護の場面でも心がけている事があります。それは入居者様の自立を促す関わりです。当施設の入居者様は介護度にもよりますが、自立度が高く身の回りの事を自分自身で行える方がとても多いです。スタッフが必要以上に介入しすぎないように、時には見守る事も大事です。入居者様それぞれに合ったサービスを提供できるように一人ひとりときちんとコミュニケーションを取って関わっていきたくです。

入居者様だけでなく、スタッフとの関わりでも同じです。コミュニケーションをしっかりと取って、業務が効率的に進むように努めています。私の勤務する施設は年の差や職種関係なくフラクに連携の取れるいい部署です。大変な事や苦手な事などはお互い協力し合って対応できるように、なんでも話せる、頼れる環境を作るようにしています。

仕事のやりがいとはどんな時に感じますか？

やっぱり入居者様の笑顔が見れた時でしょうか。出勤した際に入居者様が笑顔で迎えてくれる事で、「今日も一日頑張ろう」という気持ちになります。普段の関わりの中でも、ふとした時の声掛けや何気ない会話の中で、入居者様の笑顔が見れる事がなにより嬉しいです。担当している外出プログラムでは、入

居者様が行きたいところや喜んでもらえるような場所に外出できるように計画しています。こうしたプログラムも入居者様の笑顔に出会えるポイントです。

介護福祉士を目指したきっかけを教えてください。

私は学生までずっとサッカー一筋でした。これからは続けていくものだと思っていたのですが、高校生の時怪我をしてしまって、その道を諦める事になりました。やりたい事が見つからず悩んでいた時期に父親に相談すると、「人の役に立てる事をしなさい」と言われ、その時頭に浮かんだのが介護士という仕事でした。もともとおばあちゃん子で、高齢の方と関わる事は苦手ではなかったたので、介護の道に進んでみようという気持ちになりました。

今後の目標はありますか？

個人の目標となりますが、まずは介護福祉士としての技術の研鑽を続けて、スキルアップしていきたいです。一般的な介護技術もそうですが、認知症の施設に勤めている経験を活かして、認知症介護実践者研修の資格取得も視野に入れていきたいです。それと同時に、将来は役職者を目指してキャリアアップしていきたいです。



栗田ダイアリー

栗田病院が開催した行事やイベントを紹介します。

2017 4

- 4月1日(土) 入社式、新入オリエンテーション
- 4月8日(土) 家族交流会
- 4月15日(土) 認知症家族教室
- 4月18日(火) 新入職員歓迎会

2017 5

- 5月8日(月) 病棟レクリエーション「お花見(藤の花)」
- 5月20日(土) 統合失調症家族教室
- 5月27日(土) 認知症家族教室
- 5月28日(日) 職員交流会バーベキュー★

2017 6

- 6月3日(土) 統合失調症家族教室
- 6月3日(土) 認知症疾患医療センターミニ研修会
- 6月17日(土) 認知症家族交流会

2017 7

- 7月1日(土) 家族交流会
- 7月8日(土) 脳活性化デイケア体験会
- 7月15日(土) 認知症家族教室
- 7月28日(金) 栗田病院納涼祭★

Pick Up!

2017年7月28日(金) 栗田病院納涼祭

栗田病院では、地域の方々・患者様やご家族様・病院職員の交流の場として納涼祭を実施しています。皆様に参加いただく盆踊りやボランティアの方々によるソーラン節などを披露いただきました。数種類の模擬店も設置され、食事やゲームを楽しんでいただきました。締めくくりには花火が打ち上げられ、夏のよい思い出の一つとなりました。毎年多くの方々に参加いただき、こうした地域の方々との交流の場を持てる事を嬉しく感じています。



Pick Up!

2017年5月28日(日) 職員交流会バーベキュー

当院では、業務内で生まれるコミュニケーションだけではなくアフター5や休日を利用した業務外でのコミュニケーションにも力を入れています。毎年この時期には職員の交流を目的としたバーベキューを開催しています。職員家族にも参加していただき100名近い人数で行われます。豪華賞品をかけたミニゲームなど盛り上がるイベントも盛りだくさん。普段なかなか話せない部署や職種の方と交流できるよい機会となっています。



診療案内

外来担当医一覧表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1 診	栗田	疋田	安部	栗田	鈴木	水挽
	2 診	安部	高橋	堤	木滝	堀	第3・5週 吉川
	3 診	堤	早坂	木滝	早坂	疋田	高橋
	5 診				翠川	井出	翠川
午後	1 診	栗田	田中	安部	栗田	鈴木	水挽
	2 診	安部	高橋	木滝	木滝		
	3 診		佐藤	竹下			第3週 鈴木
	5 診						

初めての外来受診・入院を希望される方へ

1. 電話で患者様の情報や現在の状況をご相談下さい。
2. 次にケースワーカー（相談員）が詳しい話を伺い、その後ご予約をお取りします。

※現在他病院を受診している、もしくは受診していた場合は紹介状が必要になります。

※当日の状況により、予約内容が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

■ = 内科

<午前の部> <午後の部> *精神科外来は完全予約制になります。
 受付時間 8:30～11:30 / 11:31～16:00 *当日のご予約は行っておりません。前日までにご予約をお願い致します。
 診察時間 9:00～ / 13:30～ 予約電話対応時間 月～土（祝日を除く）9:00～17:00 TEL.029-298-0175

関連施設

地域生活支援事業部

障害福祉サービス事業所 自立訓練(生活訓練) ショートステイ

「くりの実」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505 TEL&FAX.029-295-1834

障害福祉サービス事業所 グループホームくりの木

「第1くりの木」 「第2くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7652
 「第3くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7680 FAX.029-295-7681
 「くりあん」 〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3429-2 TEL.029-231-2280 FAX.029-231-2281

認知症デイサービス

「クリクリ瓜連」 〒319-2103 茨城県那珂市中里1365-7 TEL.029-270-9550 FAX.029-270-9558
 「クリクリ住吉」 〒310-0844 茨城県水戸市住吉町20-6 TEL.029-248-1001 FAX.029-248-0215
 「クリクリ市毛」 〒312-0033 茨城県ひたちなか市市毛上坪1186-2 TEL.029-275-0262 FAX.029-275-0263
 「クリクリ金上」 〒311-0022 茨城県ひたちなか市金上1031-1 TEL.029-271-1607 FAX.029-271-1608

小規模多機能型居宅介護施設・認知症グループホーム

小規模多機能ホーム「クリクリ」・認知症グループホーム「クリクリ」
 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰140-17 TEL.029-352-0016 FAX.029-298-7750
 認知症グループホーム「クリクリ田彦」
 〒312-0063 茨城県ひたちなか市田彦950-48 TEL.029-275-8701 FAX.029-275-8702

認知症疾患事業部

アクセスマップ

